

第7ブロック人口(28年10月)

男 1,717人(-3人) 女 1,984人(±0人) 世帯数 1,404戸(-4戸)

第39回旭ヶ丘地域合同文化祭&四ヶ町ふれあい市 “大成功！”



10/22, 23 賑やかに楽しく盛大に開催されました。開催直後旭ヶ丘朝市売店プロジェクトの四ヶ町ふれあい市也大盛況で開始10分で野菜が完売してしまいました。ビックリ！おやきの売れ行きも瞬く間で、もっと売って欲しいと要望が何人からもありました。

展示品は、力作ばかりでまるで美術館か芸術館かと思われました。すこやかバザーも日ごろの手芸の作品に手が込んで素敵ね～！可愛い！と好評でした。ふれあい喫茶は、お茶とお菓子をつまみながら談笑の場となりました。また、今年はその片隅でリサイクル品の販売も行いました。

舞台の部も素晴らしく、聴き入り見入ってまうほどでした。滝澤ブロック長率いる役員の皆さんは、とてもチームワークも段取りもよく和気あいあいと文化祭大成功へと導いてくださいました。今年の文化祭2日間の来

場者はのべ展示の部424人、舞台の部130人、ふれあい市約100人、合計654人でした。来年こそは出演してみよう、出品してみようという方々はぜひプラザまでご連絡下さい。



一人暮らし高齢者交流昼食会が開催されました

10月27日(木)プラザにおいて社会福祉協議会旭ヶ丘支部の主催により開催され、旭ヶ丘ブロック内の一人暮らし高齢者の皆様約40名が出席されました。開会後の、小林澄子保健師の健康講話では「会話すること、食べれること、歩けること」が重要とお話がありました。その後のアトラクションでは、北旭ヶ丘保育園児の踊りと歌があり、最後の肩たたきの歌では園児が参加された皆さん



の肩たたきをしながら歌ってくれました。次に、すいせんマジックサークの岡沢袈裟則さんによる「笑いを一緒に」と題してマジックショーがあり、場内が笑いとおどろきに包まれました。また、参加者の方の自作の歌の披露もあり、その後の昼食会では、みんなで歓談しながら民生児童委員さんや保健補導員さんが調理して下さったおでんと味噌汁と一緒に弁当をいただきました。最後に「来年も元気で参加しましょう。」と約束し閉会となりました。

10/4（月）旭ヶ丘推進農地活用PJ&北旭ヶ丘保育園 さつま芋ほり！

春に園児と一緒に植えた苗が、秋になり収穫をむかえました。今年のさつま芋はすごく大きくて土の中からごろごろ！大きければ大きいほど大歓声！子どもたちのお顔はニコニコ（笑）。虫やミミズがいて、出てくるたびに楽しいような興奮状態でした。子どもたちの喜ぶ顔を見るとやり甲斐を感じ元気がでます。11月1日に保育園で焼き芋大会が行われ、その時にはプロジェクトメンバーも招待いただいています。



すこやかさんのコーナー

今月は一般の方々も参加対象とした脳若トレーニング（12月までの全6回シリーズ）

が始まりました。脳を若く保つ秘訣は 新しいチャレンジ、人と会って話す

たくさん笑うことだそうです。この講座ではiPadを使って認知症の予防に

役立てます。殆どの皆さんがiPad（アイパッド）初体験で、始めは恐る恐る

触っていらっしやいましたが、講師の丸田さんの丁寧な説明で徐々に慣れて

こられ、「へえ～良く出来てるね～、面白いね～、便利だね～」と感心しながらトレーニング

に取り組みられていました。会を追う毎に効果的な講座なので次回がまた楽しみです。

地域合同文化祭では、これまで作った手芸品の展示のほかに、旭ヶ丘小学校PTAの方々とお

しゃべりを楽しみながら作ったちぎり絵の昔話4作品を飾りました。見れば見る

ほど細かい工夫が施されていて、素敵な作品に仕上がりました。現在は旭ヶ

丘小学校の玄関に飾られています。すこやかバザーも大勢

の方の手に渡り、改めて作り甲斐を感じたすこやかさんで

した。皆様ご協力ありがとうございました。

そのほか、北旭ヶ丘保育園の運動会や小学校の音楽会で、

たくさんの笑顔と感動の涙に触れ、充実した初秋の日々を

過ごすことができました。



第8回ふれあいミニコンサート



出演 花とクローバー



J K 2（女性ボーカル&ピアノ）

日程 11月3日（木・祝）午後1時～3時

場所 旭ヶ丘ふれあいプラザ 多目的ホール

参加費 200円（当日お持ちください。）お茶とお菓子付

「介護なんでも相談会」

日時 11月8日（火）午前10時～正午まで

場所 旭ヶ丘ふれあいプラザ 研修室

寿楽園の相談員さんに無料で相談にのってもらえます。もちろん秘密厳守です。事前申し込み等は不要ですので、当日プラザまでお越しください。

